

# 令和5年度（初級）特許情報活用研修(先行調査を覗いてみよう！)

令和6年3月

独立行政法人工業所有権情報・研修館(INPIT)では、令和5年度（初級）特許情報活用研修(先行調査を覗いてみよう！)をオンラインにて実施いたしました。本研修では、特許出願前から特許取得、権利活用に至るまでに必要となる効率的な特許調査の手法や、特許審査基準に基づいた特許性判断について、講義だけでなく、演習・グループディスカッションを通じて学習いただきました。また、研修内容や日常業務の特許調査等に関する疑問を講師に個別相談できる「お悩み相談室」を開設し、受講生に活用いただきました。

1. 研修の概要		
(1)日程	令和6年2月6日～8日(3日間)	
(2)開催方法	オンライン	
(3)参加人数	10名	
(4)講師	2名	
2. アンケート結果（回収率：90%）		
(1)研修全体として	人数	割合
・非常に有意義であった	4名	40%
・有意義であった	5名	50%
・どちらとも言えない	1名	10%
・有意義でなかった	0名	0%
・とても有意義でなかった	0名	0%
・無回答	0名	—
(2)主な意見・要望	<p>・多少は調べられるのではないかという自負があったが、良い意味で自信を打ち砕かれた。特に、調査に時間をかけすぎて抽出した文献のチェックが甘くなっていた点は大きな反省点だったが、それを本業務でやる前にこの講義で弱点として事前に把握することができたのは、本講義を受講して非常に良かった点であると感じる。</p> <p>・実際に実務を行ったことのある講師の先生方及び他の参加者のお話を伺うことができ、教科書で学ぶこととは全く異なり非常に新鮮で楽しかったです。</p> <p>・演習を行う研修には初めて参加しましたが、座学講義よりも得られるものが多かったです。実際に手を動かすことで自分の弱点を見つけることができ、多角的な視点を取り入れることができました。</p>	